

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義実習
科目名	医療安全管理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び曜時限	通年 土曜日	教室名	401 501
担当教員	杉山 昌晃	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>医師の働き方改革を推進するための一方策としてタスク・シフト/シェアを推進するため、臨床検査技師等についての法改正が行われ、業務範囲の拡大がなされた。法改正の経過、追加される行為を実施する際に必要な研修の内容、注意点や患者安全管理等について理解する。わが国の保険・医療・福祉の制度を理解し、予防医学と検査の関連ならびに疫学的分析法の理論と技術を学び、チーム医療における臨床検査技師の役割を考える。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>筆記試験、授業内課題等の総合評価</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>医療安全管理学 第2版(最新 臨床検査学講座):医歯薬出版株式会社 配布資料等</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>予習を行うこと。特に理解できない専門用語については事前に確認し、授業中に理解できるようにすること。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>臨床検査技師によるタスク・シフト/シェアについて解説します。実技に必要な知識を習得する。 医療現場では、安全で安心な医療を提供することが求められている。理解できない事項は、気軽に質問して下さい。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床検査技師による検体採取、タスク・シフト/シェアの意義について理解し、説明できる。	教科書:医療安全管理学 第2版(医歯薬出版) 配布資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	臨床検査技師による検体採取、タスク・シフト/シェアの意義、検体採取における注意事項・注意点及び各部位からの検体採取について解説。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床検査技師による検体採取、タスク・シフト/シェアの意義について理解し、説明できる。	教科書:医療安全管理学 第2版(医歯薬出版) 配布資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	臨床検査技師による検体採取、タスク・シフト/シェアの意義、検体採取における注意事項・注意点及び各部位からの検体採取について解説。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	採血の目的と手技を理解し、採血に伴う業務範囲の拡大について説明できる。	教科書:医療安全管理学 第2版(医歯薬出版) 配布資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	採血の目的、採血手技及び採血に伴う静脈路確保及び成分採血装置の接続並びに操作について解説。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	採血の目的と手技を理解し、採血に伴う業務範囲の拡大について説明できる。	教科書:医療安全管理学 第2版(医歯薬出版) 配布資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	採血の目的、採血手技及び採血に伴う静脈路確保及び成分採血装置の接続並びに操作について解説。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	採血に伴う業務範囲以外に拡大された業務について理解し、説明できる。	教科書:医療安全管理学 第2版(医歯薬出版) 配布資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	運動誘発電位検査、超音波検査における静脈路からの造影剤注入、直腸肛門機能検査、持続皮下グルコース検査、消化管内視鏡検査による組織検体の採取。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	採血に伴う業務範囲以外に拡大された業務について理解し、説明できる。	教科書:医療安全管理学 第2版 (医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	運動誘発電位検査、超音波検査における静脈路からの造影剤注入、直腸肛門機能検査、持続皮下グルコース検査、消化管内視鏡検査による組織検体の採取。		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	採血および静脈路確保の目的と手技を理解し、実習を通じて正しい手技を学び説明できるようにする。	教科書:医療安全管理学 第2版 (医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	採血実習、静脈路確保(模擬腕)		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	採血および静脈路確保の目的と手技を理解し、実習を通じて正しい手技を学び説明できるようにする。	教科書:医療安全管理学 第2版 (医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	採血実習、静脈路確保(模擬腕)		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	直腸肛門機能検査、持続皮下グルコース検査、消化管内視鏡検査の目的と手技を理解し、実習を通じて正しい手技を学び説明できるようにする。	教科書:医療安全管理学 第2版 (医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	直腸肛門検査実習		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	直腸肛門機能検査、持続皮下グルコース検査、消化管内視鏡検査の目的と手技を理解し、実習を通じて正しい手技を学び説明できるようにする。	教科書:医療安全管理学 第2版 (医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	消化管内視鏡実習		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	患者と技師のかかわりについて理解し、説明できる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	患者と技師とのかかわりに必要な接遇・コミュニケーションスキルについて解説		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	患者と技師のかかわりについて理解し、チーム医療における臨床検査技師の役割について説明できる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	チーム医療の現状とそれぞれの領域で習得できる専門資格について解説		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	リスクマネジメント① 臨床検査と医療事故について理解し、説明できる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	インシデント・アクシデント報告(事例検討)、臨床検査技師の法的責任について解説		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	リスクマネジメント① 臨床検査と医療事故について理解し、説明できる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	インシデント・アクシデント報告(事例検討)、臨床検査技師の法的責任について解説		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染対策の意義と考え方について理解し、説明できる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	感染対策の意義と考え方、手指衛生、個人防護服の使用法について解説		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染対策の意義と考え方について理解し、説明できる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	感染対策における標準予防策、感染経路別予防策、ワクチン等による予防、アウトブレイク、感染対策業務の組織化と実践について解説		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	リスクマネジメント② 医療安全に役立つ危険予知トレーニング	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	インシデントの発生の要因を理解し、危険予知トレーニングを実践(グループディスカッション)		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	リスクマネジメント② 医療安全に役立つ危険予知トレーニング	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	インシデントの発生の要因を理解し、危険予知トレーニングを実践(グループディスカッション)		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	チーム医療における臨床検査技師の役割を列記できるようになる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	チーム医療に関する現状を学ぶ1		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	チーム医療における臨床検査技師の役割を列記できるようになる	教科書:医療安全管理学(医歯薬出版) 配付資料	講義内容に該当する範囲について教科書で予習する
		各コマにおける授業予定	チーム医療に関する現状を学ぶ2		
第21回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第22回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第23回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第24回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第25回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第27回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第28回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第29回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第30回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第31回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第32回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第33回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第34回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第35回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				